

区政をきく (一般質問)

令和元年第2回定例会では、区政全般について、10名の議員が一般質問を行いました。以下、概要をお知らせします。

一般質問

| 6月27日(木) | |
|----------|---------|
| 高橋 伸明 | 議員(自・無) |
| 石田 秀男 | 議員(自・民) |
| 塚本よしひろ | 議員(公明) |
| 鈴木 ひろ子 | 議員(共産) |
| 西本 たか子 | 議員(無所属) |
| 6月28日(金) | |
| 木村 けんご | 議員(自・無) |
| 芹澤 裕次郎 | 議員(自・民) |
| こんの 孝子 | 議員(公明) |
| 吉田 ゆみこ | 議員(ネット) |
| 松本ときひろ | 議員(無所属) |

会派名は次の略語で記載しています。

自・無……自民・無所属・子ども未来 自民……品川区議会自民党
公明……品川区議会公明党 共産……日本共産党品川区議団
品改……品川改革連合 ネット……品川・生活者ネットワーク

一般質問とは

議員が、区の行政全般にわたり、区長をはじめとする執行機関に対して行う質問です。各定例会で行われます。

一般質問

高橋 伸明 議員
(自・無)



乳幼児を連れての避難所生活について

問 東日本大震災で乳幼児を抱えて避難所生活をされた方の体験談によると、粉ミルク、おむつ、哺乳瓶がなかなか届かず困ったそうだが、区の備蓄はどのくらいあるのか。

答 粉ミルクは3日分、哺乳瓶は約2千200本、紙おむつはS、M、Lサイズを約6万枚ずつ8日分備蓄している。

問 体験談の中で、赤ちゃんたちの泣き声に気を使ったとある。避難所に乳児専用の部屋をつくっては。

答 多くの避難所に授乳室は確保されたが、スペースが限られており、乳児専用の部屋の確保は難しい。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後の喫煙対策について

問 東京都受動喫煙防止条例が施行され、オリンピック施設内は当然禁煙となるが、路上喫煙については各区市町村でルールが定められている。会場を後にした際、路上喫煙をする方がいると思うが所見を。

答 大会期間中は路面シート等を重点的に設置するとともに、多言語表示のチラシを配布するなど、さらなる周知・啓発に努める。

子どものメンタルトレーニングについて

問 子どももストレスの多い時代になっている。この時代を乗り切っていくために、メンタルトレーニングを授業などで取り入れては。

答 今後の研究課題の1つとして、情報収集に努めていく。

難聴支援対策について

問 昭和39年から台場小学校で難聴学級が、平成30年からは豊葉の杜学園内に難聴通級指導学級を開設したが、どのような指導内容なのか。

答 自分の聞き取りにくい音などを理解するとともに、教科学習と関連する内容の聞き取りや発声の練習を行い、学校生活での困難さを克服するための活動をしている。
[その他の質問]
・広域避難場所について

石田 秀男 議員
(自・民)



区政運営について

問 長期基本計画の策定により未来を見据えた道筋を示し、この3年間で実現に向け動き出すためには、令和3年度の予算では遅く、2年度予算で実行し始めるしかないと考えますが、区長の意気込みを。

答 現在策定中の新長期基本計画は、まさに区の将来像を示すビジョンであり、新たな発展のための道しるべであると考えている。将来を見据えた具体的な取り組みや考えを2年度予算案の中で示していく。

区政運営について

問 下神明駅周辺まで含めた計画としていくのか。それとも、山手線沿線も考え、五反田駅周辺も視野に入れ検討していくのか。

答 区が一部所有している近隣の広町地区のほか、規模の大きな区有地

も含め、土地の有効利用、経費、利便性等を比較し、検討していく。

問 子育て支援について
毎年、緊急課題として総合的待機児童対策が行われ、10年間で7千929人の定数を拡大したが、定数上待機児童数はゼロなのか。

答 昨年に引き続き、実質的にゼロとなっている。特定の園に限定しなければ入園可能な状況である。

地域包括ケアの推進について

問 区は今年度から区や介護事業者、医療機関が双方で情報共有できる多職種連携システムを構築し、稼働し始めた。高齢者にとって最もよいサービスが受けられる施策だと思いが、今後の予定は。

答 今後は、登録クリニックを増やしていくとともに、救急病院等の総合病院に対しても連携を働きかけ、医療と介護の連携強化に向け、一層取り組みを進めていく。

